

# 平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 先端産業課

担当名: 推進担当

内線: 3737

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B21	ナノカーボンプロジェクト推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	なし			戦略項目	07 世界水準の中小企業		
						分野施策	030102 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興		
1 事業の概要 今後様々な応用製品が期待されるナノカーボン分野の研究開発に取り組み、実用化から製品化に結びつけることで、県内に新たな成長産業を創造・育成する。				5 事業説明					
(1) ナノカーボン実用化開発事業 △29,592千円 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減				(1) 事業内容					
(2) 産学連携研究開発プロジェクト事業△1,996千円 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減				ア ナノカーボン実用化開発事業 125,422千円 ナノカーボンの研究開発を活性化するための支援					
(3) 新素材評価解析技術開発事業 △5,363千円 契約差金発生に伴う減				イ 産学連携研究開発プロジェクト事業 157,429千円 県内企業が大学・研究機関等と連携した研究開発に対し、費用の一部を助成する。					
(4) ナノカーボン部会運営事業 △1,450千円 執行見込額が当初予算額を下回ることによる減				ウ 新素材評価解析技術開発事業 27,426千円 企業が開発した素材・製品の試作品などの評価解析技術を産業技術総合センターにて開発する。					
				エ ナノカーボン部会運営事業 2,060千円 ナノカーボンプロジェクトの推進方針等を評価・検証する。					
				オ ナノカーボン人材育成事業 2,563千円 ナノカーボン分野への参入を目指す企業を対象とした実践的講座を開催する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画 平成26年度 ナノカーボンプロジェクト始動、新素材開発の支援 平成27年度～ 実用化開発や製品化開発の支援					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 ナノカーボン分野の推進により、県内への産業集積につなげる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 産業技術総合研究所、NEDO、信州大学、岡山大学、(公財)埼玉県産業振興公社					
				(5) 補正予算の概要 (1) ナノカーボン実用化開発事業：補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減額 (2) 産学連携研究開発プロジェクト事業：補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減額 (3) 新素材評価解析技術開発事業：契約差金発生に伴う減額 (4) ナノカーボン部会運営事業：執行見込額が当初予算額を下回ることによる減額					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△38,401	繰入金	△38,401					0	276,499
現計額	314,900		314,900					0	